

第6次松崎町総合計画

昨年度から策定を進めていました第6次松崎町総合計画が、いよいよ完成します。町の将来像を「ここでは、誇り高く、穏やかに豊かに生きられる～コンパッションタウン松崎～」としました。

コンパッションとは、人が生まれつき持つ「自分や相手を深く理解し、役に立ちたい」という純粋な思いや、自分自身や相手と「共にいる」力のこと。育むことで、意思決定の質、対人調整力、モチベーションが向上する。といった精神文化のことです。禅の世界では、慈悲の心を表すものです。

松崎町の代名詞である『花とロマンの里』は、地域コミュニティによって支えられてきました。人口減少や高齢化による地方の衰退を打破できるのは、地域住民の支え合いによる、コミュニティの復活です。

重点施策を、①いのちを守る防災、②安心して、最後まで暮らせるコミュニティ、③イノベーション（新たな考え方や技術などを取り入れる）による産業振興、④土地の恵み、豊かさ、誇りを大切に受け継ぐ、⑤子どもから大人まで学び、育ち合う、と定め、皆さまでともに新しい松崎を目指してまいります。